

議 長	副議長	局 長	次 長	係 長	係	合 議

このとおり作成しましたので報告します。

## 全 員 協 議 会 記 録

開催日：平成28年4月18日（月）

開催時間：13時30分～14時10分

開催場所：全員協議会室

〔出席議員〕

西田議長、平石副議長

足立議員、岡野議員、柳楽議員、串崎議員、小川議員、森谷議員、野藤議員

上野議員、飛野議員、笹田議員、布施議員、岡本議員、芦谷議員、佐々木議員

道下議員、田畑議員、澁谷議員、西村議員、江角議員、牛尾博美議員、原田議員

牛尾昭議員

〔執行部出席〕

なし

〔事務局出席〕 局長、次長、議事係長、庶務係長、田中主任主事

### 議 題

#### 1 議会報告会について

(1) 日程及び班編成の確認について

(2) 報告会の進行について

ア 資料の説明

イ 意見交換の進行

(3) 班の役割分担

ア 役割を決め事務局まで提出(別紙を班長に配付)

(4) その他

ア 会場の使用について

イ 備品等の引き継ぎ(5/14)

・美川公民館→長浜公民館 ・国府公民館→浜田公民館

ウ 報告書の提出日 〆切5/31

エ 秋に2回目の議会報告会を開催予定

オ 全協終了後班に分かれて打ち合わせ

#### 2 その他

(1) 平成27年度 定期監査の結果について(配布)

(2) 平成28年度島根県市議会議長会議員研修会の日程について

ア 7月20日(水) 出雲市にて開催、会場及び時間は未定

【詳細は会議録のとおり】

西田議長

先週から九州熊本を中心とした震災が非常に被害が多く、まだまだこれからも被害が拡大しそうな気配がる。それと併せて昨日からの浜田市、地震があったり暴風強風で浜田市内にも色んな被害が出ている模様。色んな所で震災対応が更に慎重に望まれる。九州の地震被害等々に対しては、この浜田市議会としても何らかの対応を今後考えたい。その件についてはまた議運でお諮りする。どのような活動をしていくかはまた協議していただきたい。

議題に入る前に、その他として局長から色んな報告事項がある。

## 2. その他

### (1) 平成27年度 定期監査の結果について（配布）

三浦局長

議会報告について後で芦谷委員長が説明される。その前段で班分け等があり、バラバラになる前に報告をさせていただく。

先ほど議長からあった熊本地震の関係だが、16日(土)の未明に本震ということで大きな地震があった。市の対応としては即警戒本部会議を2時30分と3時30分に招集をかけて被害状況の把握をしたが、特に市内では影響なかった。あの時、西部は震度4という速報が出たため、一応警戒本部会議を開催して状況把握して、朝方に準備態勢も解除ということになった。

その件で今後、義援金については既に本庁や支所には設置された。支援の関係はボランティアとか色んな部分、まだ現地が混乱しているということで、なかなか対応が全国的にも決定されておらず、市の対応も現在の所はまだ決定していないため、状況を見ながら議会でも協議いただいて、先ほど議長が申したような支援をさせていただくことになろうかと思う。

県大生や出身者の方がおられるようだが、大丈夫だったとのこと。消防は派遣の待機の準備体制、水道も水道関係で待機ということだが、山陽方面が水道は出ているらしく、まだ山陰にはそういった要請がないとのこと。

それと風の影響だが、今朝庁議があり、農産物のビニールハウスに相当被害が出ているみたいで、農林課が調査に入っている。

あと教育委員会関係では公民館関係で、瓦が少しずれたといった報告を受けているし、大麻連絡所の電線が傾いて電気が来ないとか、相当な風の影響が若干あるらしく、その調査が終われば議員の皆さんに報告があらうかと思う。

以上が状況報告だが、この会議が終わると前も議運でお願いしていたが、議会運営委員会の日程調整をさせていただく。グループ分けが終わった段階で時間をはかり、第4委員会室に日程調整のため議運メンバーにお集まりいただき、その時にお知らせして日程確認をさせていただきたい。

### (2) 平成28年度島根県市議会議長会議員研修会の日程について

#### ア 7月20日(水) 出雲市にて開催、会場及び時間は未定

それから議長会の議員研修会が決まった。7月20日(水)、出雲市開催ということで恐らく1時半くらいの開催で場所は決まってないが、一応日にちが決まったので皆さんに予定としてお入れいただきたい。

あと5月に入ると調査会等が開催される。浜田市の機構改革で次長制度がなくなった。前は調査会に次長というポストで出てもらっていたが、今後は部長と所管の調査事項の担当課長が出席するというところで執行部と調整を取っている。

以上、若干事務報告をさせていただいた。また後ほど議運の投げかけをさせていただく。

西田議長

報告が終わった。冒頭で申し上げるのを忘れたが、上野議員、笹田議員、牛尾博美議員がまだ来られていない。笹田議員と上野議員は遅れるとの報告を受けている。

では議題1に移る。

## 1. 議会報告会について

### (1) 日程及び班編成の確認について～(4) その他

西田議長

芦谷委員長から願います。

芦谷委員長

(以下、レジュメに沿って(1)～(4)説明)

野藤委員

(以下、PJを使用して説明)

芦谷委員長

全体を通して質疑はあるか。

布施議員

今のPJの説明は、議会側は良く分かるが参加側は分かりにくいと思うが資料はあるのか。

芦谷委員長

PJと同じものを来場者にも配布する。

澁谷議員

今回、PJの説明の後にグループに分かれて意見交換と言われたが、テーマも決めてなくて3月議会について詳しい説明がない中で意見交換などできないのではないかと。意見が出るのか。

芦谷委員長

各自地区によって、様々な課題もあると思うので今回はテーマを決めずに班長の臨機応変の対応でお願いしたい。

江角議員

イメージは、去年の5月の報告会と10月の地域井戸端会をミックスしたようなやり方だと思うが、ちょっと難しいのではないかと。

牛尾昭議員

委員会で報告会と地域井戸端会を前半、後半でやってみようと、それぞれ地域の課題があるからテーマは設けずに今回はやってみようという議論をした結果だ。それぞれの班で工夫してやってもらいたいのでご理解いただきたい。

芦谷委員長

基本は、3月議会がテーマだがそれぞれ地域課題もあるのでそれでやってもらいたい。市民の意見を聞こうというスタンスで望んでいただきたい。

田畑委員

地域特有の課題を議会報告会をしながら見付けるのではなく、3月定例会の報告をしながら、その地域の方と正面から向き合って各地域の課題を出していただきながら、それに対しどうするかという単純な議会報告会をしながら意見交換をやる方が僕は良いと思う。そうしないと、まとまるようでまとまらない話になるのではないかと。という気がする。

芦谷委員長

考え方は田畑議員のおっしゃるような形。報告をしながら議論の中でそれぞれの市民の思いや地域の課題を導き出していこうということ。

<p>布施委員</p>	<p>毎回この議会報告会は過去の参加人数も見てもらったように、ほとんど同じ方がされる。新たな方がなかなかいないので、意見を述べてくれと言っても声の大きい方の意見に偏る場合が多い。限られた時間内に、もし去年のファシリテーター的役割を設けてテーマを決めてやるのであれば、皆さんが普段から何となく持っている意見を言いやすいと思うが、議会報告会が終わった後にこういった意見を述べてくれとやると、地域特有の話題は出るかもしれないが、結局は声の大きい方の意見が通って、他の参加者が意見を述べられない状況になってしまう。年2回やっている意味合いが停滞している感じがしてならない。去年の井戸端会は非常に良い方向性でアンケートをいただいた。今年は報告会もしながらこういうこともやろうという2枚仕立てなのだが、やるからには何らかのテーマを決めた方が絞りやすいと思う。その辺は再度何とかならないか。</p>
<p>芦谷委員長</p>	<p>始めに言ったように28年度の出発の時である。従って28年度の方向性を決める28年3月議会について、これを重点テーマにしていただき、それをしっかり報告していただき、その議論をしていただき、場合によっては地域特有の課題等もあるだろうということなので。その辺は是非ご理解いただきたい。</p>
<p>澁谷委員</p>	<p>3月議会を報告しろと言われるけど、これまでも報告は議員の意見にならないよう出来るだけ客観性に配慮しながらやってきた。政党の立場が違うんだから、それが出てくると議会の意思とはならないんだから、ある程度の台本をもとにしながらやっていこうということだったと思う、これまでの2年間は。それが今のパターンでいくと、議員さんそれぞれの思いでやってくださいということの良いのか。委員長はそう言われるけども。皆喋るのは得意だから、自分の意見をどんどん言うだろう。それで良いのか。</p>
<p>芦谷委員長</p>	<p>始めに言ったように、映像で説明した資料を中心に進めるし、もっぱら議員は進行役や聞き役に徹していただき、市民からの意見を頂戴するのが主眼なのでよろしくおねがいしたい。</p>
<p>田畑委員</p>	<p>各会場によって出席者数も違いうだろうし、各地域の課題ももちろんあるだろうが、議会報告会において議員個人の意見がなかなか発言出来ない制約みたいなものもある。会場によって何が起きるか分からないので、その部分については各班に対応を任せれば良いのでは。例えば去年、美川公民館の参加者は6名だった。そこでグループ討議と言われても難しい面がある。そういったことは班長に判断を任せることにしないと5時までやっても話は決まらない。そういう方向でやりたいと私は個人的に思う。</p>
<p>芦谷委員長</p>	<p>班分けについても人数の多寡があるので、当然班長の判断でしてもらいたい。</p>
<p>牛尾昭委員</p>	<p>原理原則として、前半は議会報告会をする、後半はミニ井戸端会をしようということでこのような設定をした。声の大きい人が会を先導してしまうのでグループわけした方が良いという判断をした。田畑議員が良い提言をしてくれたが、来場者の少ない会場もあるし班の中で臨機応変にやってもらおう。議会報告会とミニ井戸端会を2本立てでやるということで、ベテラン議員もおられるので、班の中で知恵を出してもらって。原理原則は議会報告とミニ井戸端会ということで、今回はやって欲しい。これが広報広聴委員全体の意見なのでよろしく願います。</p>

芦谷委員長

ということによろしいか。何とかご協力をお願いする。では班に分かれて役割分担をして欲しい。

三浦局長

では班で分かれて協議いただき、一応目途は2時30分で、議運メンバーとオブザーバーの方に日程調整をしていただこうと思う。終われば第4委員会室に集合して欲しい。

[ 14 時 10 分 閉議 ]

浜田市議会全員協議会規程第6条の規定により、ここに全員協議会記録を作成する。

浜田市議会議長 西 田 清 久